

2017 年

5月号

福岡県連協活動報告

福岡県学童保育連絡協議会

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園2丁目4-22
TEL093-662-6000・FAX093-662-6006
E-mail gakuhoren@fukuoka-gkd.jp
発行・福岡県学童保育連絡協議会



福岡県学童保育連絡協議会（以下、福岡県連協）に加盟して下さっておられるクラブ・個人・賛助会員の皆様、働きながらの子育てを頑張っておられる保護者の皆様、そして支援員の皆様、皆様が共に協力し合い、日頃よりご尽力してくださっていることに感謝し、合わせて県連協へのご理解ご協力ありがとうございます。今年も皆様と共に学童保育施策の拡充に向けて活動していく所存です。

それでは2017年4月の活動を報告します。

4/8～9 全国連協運営委員会出席

今回の全国運営委員会の目的は“児童福祉法の背景と2016年に改正された児童福祉法の目的から日本の子育て支援の方向性を読み解き、今学童保育に求められているものを、今一度考えてみるということで、明星大学の垣内国光先生に講話していただきました。

- ・児童福祉法第24条の持つ意味
- ・2016年改正児童福祉法改正の理由
(児童福祉法の明確化／児童虐待の発生予防／児童虐待発生時の迅速、的確な対応／非虐待児への自立支援)
- ・児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）1994年批准

国の流れは、子育て支援の福祉サービスを『措置制度』から『福祉サービス利用契約制度』（介護制度の仕組みと同じ。保育所利用を利用者と施設との契約にする。そうすることで保育所に入れないのは利用者の責任となり自治体は問われないことになる。）にしようとしている。が、果たしてそれで良いのか？と問う！！

垣内先生は最後に「学童保育を点数で評価し、お金を払いサービスが増えれば良いというものではないはず！学童保育は子ども一人ひとりに深い相手理解の元一緒に生きていくもの！学童保育労働は高度な共感共生労働であり魂の労働、無償の労働！真の学童保育に！」と最後を締めくくられました。

ほか、厚労省他各省庁への要望書の中身の議論、全国指導員学校（6か所）の確認、全国研in兵庫の進捗状況、ほいく誌購読増への議論などを行いました。

4 / 1 6 第 6 回役員会

第 6 回は、7 月開催の県連総会に向けての議案についての議論を目的としながらも、県内様々な相談業務内容の把握とその支援の方法、全国連協運営委員会報告、第 42 回全国学童保育指導員学校準備、新人研修内容等の確認を行いました。

県内市町村は、地域子ども・子育て支援事業行動計画に基づいて、学童保育の整備に当たっていますが、今年 3 年目は見直しの年として、改めて整備の方向性を検討しています。その中において、今後の学童保育整備への見通しも検討しなっていますが、そこには様々な課題や問題があり、国からの通達等も多く、学童保育へ求めるものが大きくなっていることで、大変であることが見えます。その為、実施主体である市町村からの相談や委託を受けている地域運営委員会や保護者会からの相談等が増えています。県連協としてその相談が解決の方向へと進むよう支援していこうと思います。

4 / 1 6 第 2 回運営委員会

午前に行った役員会と併せて県連総会へむけての議案検討を行うと共に、併せて地域報告と情報交換を行いました。第 1 回目で出席できなかった地域保護者の参加があり、保護者の視点から学童保育を考える良い会議となりました。保護者と共に学童保育を支えることの重要性が良く見えました。

次回、第 3 回は 6 月 4 日です。 運営委員の皆様、よろしくお願いします。

2016～2017 学童保育情報誌 発行
¥800—

全国連が毎年発行しています学童保育情報誌、2016～2017 年版が発行されています。毎年春に行う調査を元に・・・及び国の流れや学童保育に対する通達等、学童保育に関する最新の情報をお届けします。 行政との要望や交渉、懇談時に活用したり、運営の改善等に活用できます。

購入したい方は、県連協事務局までお願いします。

〔特集〕

たしかめあおう 学童保育指導員の仕事

「人に出会う喜びを、子どもにも大人にも」こんなにたくさんの出会いがある学童保育に、カンパニー！

〔連載〕

◎講座

2017年4月号～2017年
9月号

発達障害のある子どもの

理解と支援・奥住秀之（東京学芸大学）

◎生き物ってすごい！を体験しよう・天野未知（葛西臨海水族園）

◎連続エッセー心の散歩道・松崎運之助（元・夜間中学校教員）



第42回全国学童保育指導学校の全体講義の講師浅井春夫さんの記事が載っています。

日本の学童ほいく誌
編集会議に参加して

学童ほいく誌が作られていく貴重な場に、編集委員として初めて参加させていただきました。全国各地から学童に携わる方が参加されており、一冊のほいく誌が作られるまでに、たくさんの方が携わっていることにとても驚きました。

そして、そのような場に参加させていただけることをありがたく思います。

編集員に選出していただいたからこそ経験できるこの機会に、たくさんのことを吸収し精一杯努めたいと思います。

ふくし生協 直方市学童保育支援センター支援員

☆子どもたちの作文やイラストを全国連に送り、子どもたちの作文やイラストを載せてもらいましょう！！ 開くのが楽しみです。

詳しくは福岡県連協へ・・・

ほいく誌は、自ら購読して読むことが大事です！ 「学童に一冊ありますから」という声がありますが、そのほいく誌読んでおられますか？ 気になったところに線を引くことが出来ますか？ 是非自ら購読してこそ自分のものになります。是非！！

購読申込待っています！！ こちらも申し込みは福岡県連協へ・・・

＜各種研修会案内＞

県連協は、来年度も学童保育に関わる全ての支援員及び保護者が学ぶ場として様々な研修会を企画しております。皆さんと共に学び合えることを楽しみにしています。

① 出前講座研修（6講座+保護者会向け1講座）…継続

2011年度から始め2017年度は7年目に入ります。今年度は「基礎講座／実践講座／ステップアップ講座」と受講生の段階に合わせて構成しました。

② 新人支援員研修… 2017 年 5 月 2 1 日開催

まだ間に合
います

各市町村に発信しています。参加人数に制限があります。締め切りが間近です。未だの方は急いでくださいませ。

③ 第 42 回全国学童保育指導員学校…2017 年 6 月 1 8 日開催

こちらも各市町村、加盟クラブ等に、既に発信しております。浅井春夫先生に記念講演で来ていただき、16 分科会を企画してみなさんのお越しを待っています。既に申し込みは始まっていますので、新人研修と併せ、こちらも申し込みをお忘れなく！！

④ 主任支援員研修…継続 2017 年 1 0 月 1 5 日開催

⑤ 第 52 回全国学童保育研究集会in兵庫…2017 年 11 月 4～5 日開催

⑥ 保護者学習・交流

『保護者会 学習会／交流会』を実施

※申し込み案内は、改めてご案内致します。

<県連協活動予定>

★5 月 13～14 全国連協運営委員会と合宿研修会

★5 月 21 日 新人研修

★6 月 4 日 AM 全国学童保育指導員学校実行委員会
PM 第 2 回県連協運営委員会

★6 月 18 日 第 42 回全国学童保育指導員学校

★7 月 7 日 第 38 回福岡県連協総会

HP をご覧になって、ぜひ加盟したいと思われたクラブ・個人・そして運営者の皆様へ

ご覧の通り、県連協は全国連とつながり、様々な情報を得ながら、学童保育を利用する全ての子どもたちへの育成支援、働きながら子育てする保護者への就労支援が出来るよう、情報提供や、県市町村への要望や懇談、相談業務、諸々の学習会を行い、皆様と共に頑張ろうと思っています。ぜひ共に！！

加盟して下さる場合は県連協事務局へご連絡をくださいませ

県連協事務局 ☎ 番号 093-662-6000 木下まで